



実りの秋を迎えて

校長 矢崎 真理

今日は9月29日(金)で来週には10月になるというのに、30度を超える真夏日が、いまだ続いています。そして季節性のインフルエンザが、通常ならば冬に猛威を振るうのに、現在日本中で流行っています。本校でも、先週1学級が閉鎖になりました。コロナ患者はほとんどいません。閉鎖したことで、感染症がおさまってきました。この落ち着いた状態を保ちたいです。

日本が、というよりも地球全体が、気候変動や感染症におびやかされる状態になっています。気候が変わった影響で、お米のできばえに影響が出ているそうです。今年の連日の猛暑と少雨による渇水の影響で、稲の生育、品質悪化が心配されているようです。

1等米のできが少なく、農家の方々は落胆しているとのニュースが流れました。

お米は、その漢字から「八十八」88の工程があると言われていて、手間暇かけて育てるので、簡単にできるものではありません。そのご苦労が、気候の影響で台無しになってしまうのです。

岸谷小学校では、毎年5年生が田んぼに稲を植えて、秋の収穫を目指しています。稲は、たった1粒が分げつして茎の数を増やし、500粒以上になる優秀な作物です。

今年度は、田んぼの土作り(田おこし)を昨年度の経験者である6年生と用務員さんが協力してくださり、JAの方が指導にいらしてくださり、5年生が田植えをして、世話や観察をして青々とした苗が風にそよぐ姿も見せていました。けれども今年の暑さで、夏が越えられるのかと心配していました。追い打ちをかけるように田んぼのブロックが古くなって、シートも破けて水漏れしたので、水をたっぷり溜めて育てることが難しくなり、このまま枯れてしまうのではないだろうかと思いました。しかし修理をし、夏休み中は教職員が水の管理をして、今日現在たくさんの稲穂をつけて、金色に光り輝く見事な田んぼになっています。わたくしは鳥よけの網をかけてもスズメなどについばまれ、ほとんど収穫できなかった経験を担任時代にしているので、収穫のその日まで心配は尽きません。でも、網もしっかりとかけられ、キラキラのCDや手作りの案山も立っているので、鳥が来ることなく、ゆくゆくは稲刈りやもみすりなどの工程を経て、美味しいお米になるのではないかと大いに期待しています。

6年生は、昨年から丁寧に育てていたレモンの木を22日(金)に校庭に植樹しました。昨年度のレモンソーダの販売活動につなげるために、これから数年をかけてレモンの実をたくさん収穫できるようにと植えました。岸谷小学校の子どもたちが代々受け継いで、大切に育ててくれるといいなと願っています。オリツルサイダーの方、地元横浜のアイスホッケーチームのYOKOHAMA GRITSの方がいらして、サイダーのリユースびんの取組について講演してくださり、一緒に植樹してくださいました。

これから秋が深まる中、いろいろなことを感性豊かに学んで、自分の経験としての力にしてほしいと思います。学習の秋、読書の秋、運動の秋・・・食欲の秋もいいですね。

岸谷小学校の子どもたちが、皆、豊かな秋を迎えて、後期をスタートしていきたいと思っています。



鶴見区横浜こども会議

8月30日(水)に、鶴見小学校で鶴見区横浜こども会議が開催され、岸谷小学校からは、6年生の牧石絵衣さんが参加しました。中学校ブロックから取組を発表しました。

生中ブロックからは、「いじめをなくすためには、今困っていることを、どんな些細なことでも声を掛け合って解決していくことが大切だ。」ということを発表しました。また、他ブロックからはピンクシャツデーを広げていくことなどの発表がありました。今後も、横浜こども会議のテーマ『いじめをなくすために、一人ひとりがができること』を常に意識して、全校児童が毎日明るく楽しく過ごせる岸谷小学校にしていきます。



元気いっぱい体力づくり



夏休み明けの体力づくりタイムが、9月6日から始まりました。リズムカルな音楽に合わせて、元気よくジャンプし、楽しく体力づくりをしています。体力づくりの基本となるのが運動習慣です。また、いきいきと充実した学校生活を送るために大切なのは、心と体の健康です。体力づくりタイムを通して、感染症に対する抵抗力向上や気分転換やストレス解消など、効果的に心と体を元気することを目標にしています。体力を高めながら、みんなで仲良く楽しい学校生活を送っていきます。

令和5年度 第1回学校運営協議会

9月14日(木)に、今年度の第1回学校運営協議会が行われました。学校運営協議会とは、地域住民代表、保護者代表、学識経験者等から成る委員で組織しています。一定の権限と責任をもって学校運営に参画することを通じて、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めることを目的に設置された機関です。

まず、校長からは学校運営方針についての話があり、教務主任からは学校評価の進め方についての話があり、事務職員からは昨年度の決算報告や今年度の学校執行計画についての話などがありました。

次に、学校予算について、金管クラブの取組の説明、本校の研究(言語能力の育成)の紹介など活発に話し合いが行われました。

最後は、授業参観もしていただき、学校での子どもたちの様子も知っていただくことができました。

今年度に、もう1回を行う予定です。

各学年の様子



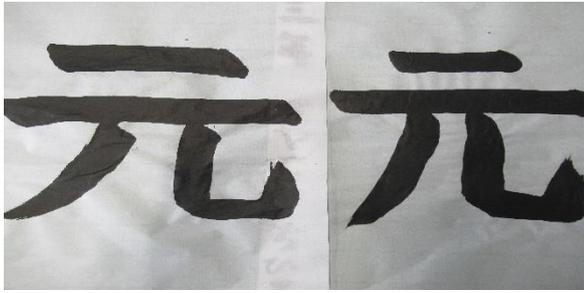
【1年】シャボン玉飛ばしをしたよ！

生活の学習でいろんな夏の遊びを体験する中で、シャボン玉遊びをしました。ストローで小さなシャボン玉を吹いたり、ハンガーを使って大きなシャボン玉を作ったりしました。楽しそうにシャボン玉を追いかける様子や、空高く飛んでいくシャボン玉を見て飛び跳ねる姿が見られました。今後も季節の自然に触れたり、季節の遊びをしたりしていきます。



【2年】小さな友だち、見つけたよ！

学校のなかの畑や草むらのなかから、バッタやダンゴ虫などの小さな生き物を探しに行きました。さつまいも畑に行くと、たくさんのバッタを発見。苗をかき分けて、「ここにいるよ。」と、教え合いながら、協力して虫をとる姿が見られました。今後は、それぞれの生き物のすみかや餌について調べ、見つけた生き物を飼うことに挑戦していこうという気持ちを高めました。



【3年】筆遣い 上手になってきました

書写の学習では、3年生からは毛筆で字を書いています。3分終了を目指していた準備と片付けも、時間内にできるようになりました。

縦画・横画、・はらい・はねも、背筋をピン!とのばして、集中して書いている様子がうかがえます。

最近では、元気いっぱいの3年生にピッタリな「元」という字も書き上げました。



【4年】地震に備えるまちづくり

社会の学習で災害への備えについて学習しました。学習のまとめとして、横浜市防災センターへ見学に行ってきました。大地震や火災の煙を体験したり、災害時にどのような行動をしたらよいかシミュレーションしたりして学びを深めました。ハザードマップを活用するなどして、ご家庭でも災害時の備えについてぜひ話し合ってみてください。



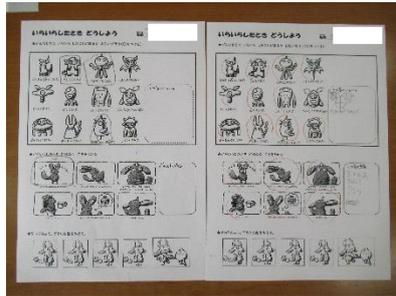
【5年】大迫力のオーケストラ演奏！

9月20日(水)に、「心の教育ふれあいコンサート」に行ってきました。行き帰りは電車を利用し、電車内でのマナーや商業施設内での歩き方など、周りの方々のことをよく考えて行動する様子が見られました。子どもたちの多くが生のオーケストラ演奏を聴くのは初めてということで、ホール全体に響き渡る楽器の音色を全身で感じながら鑑賞をすることができました。



【6年】横浜がんばレモンプロジェクト

9月22日(金)に、昨年度の6年生から引き継いだレモンの木を植樹しました。植樹には、横浜を中心に活躍しているプロアイスホッケーチーム「横浜 GRITS」の選手の方々とグループがちゃんがか来校して、子どもたちと一緒に植樹を行いました。また、ソーダができるまでの行程を、動画を通して説明していただき、今後の活動に意欲を高めることができた大切なひと時でした。



【5組】いらいらしたとき どうしよう

自立活動の学習で、「かいじゅうポポリはこうやっていかりをのりきった」という絵本を使いながら、怒りを感じたときに人や自分を傷つけずに気持ちを落ち着かせる方法について考えました。自分はどんなときにいらいらを感じるのかを振り返り、気持ちを落ち着かせる方法を試してみたら自分ができそうな方法を選びました。これからの日常生活で実践できるようにしていきたいです。

学校カウンセラー 教育相談のご案内



学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

- 10月 2日(月)
- 10月11日(水)
- 10月18日(水)
- 10月31日(火)



いずれも 8:45~17:00 までです。